

職員にみなさんへ（No. 4）

植木君・北村君、17日の山形への支援ごくろうさまでした。

植木談 想像以上に大変な状況でした。山形もライフラインは一応とまっていますが物資の不足、節電で暖房もつけたり、止めたりしており、職員は厚着してペットボトルにお湯をいれて身に付けている。温かくしている。食事は食材がはいらずおなじようなものを一品程度の提供とならざるをえない、野菜も地域から提供してもらっている。

缶詰やメイバランスがたりないといっておられた。

ガソリンは極端に不足しており、デイサービスのガソリンを確保するのに職員が朝の4時からスタンドにいらんでいる。

12時ごろ関西経由金沢から到着した荷物と穂波で用意した物資、千葉等から中継基地となった新潟に送られてきた物資をあしぬまさんとともに積み込み、大雪の小国峠をこえ、4時ごろ到着、また圧雪、凍結の峠をこえて夜中12時すぎに帰ってきたお二人、ほんとうにごくろうさんでした。

今日は細貝施設長と武田君が郡山の特養おおつきをめざして7時30分に出発しました

引き続き全国から物資が到着しています。

みなさんの思いと連日報道されている被災地のみなさんのことをおもって、私たちが物資のリレーをおこないましょう。

次に物資をとどけるのは20日日曜の予定です。協力できる方は名乗りでください

22日～26日までケアハウスちあき（愛知）より物資運搬のため運転ボランティアさんがきてくださいます。

運搬用の車が20日関西より届く予定です。

県連にも運転ボランティアの要請をしています。

昨夕福島への物資つみこみリレーに参加していただいたみなさんありがとうございました。

私たちもできる限りの支援を続けましょう。

老福連のニュースもあわせて配付します。